

報道発表資料の配付日時 7月9日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和元年度(2019年度)北海道職員(技師(原子工学))採用選考試験の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、北海道原子力環境センターに勤務する技師(原子工学)を募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採用予定数：1名</li> <li>・採用予定：2020年4月1日以降(既卒者は2019年度中の採用の場合有)</li> <li>・応募締切：2019年8月8日(木)【必着】</li> <li>・選考試験：2019年9月29日(日)【試験地 札幌市、東京都】</li> <li>・受験資格</li> </ul> <p>次に掲げる事項を全て満たす者</p> <p>(1) 1960(昭和35)年4月2日以降に生まれた者</p> <p>(2) 次のア～エのうち、いずれかを満たす者</p> <p>ア 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。以下同じ。)において、医学、理学、薬学、工学、農学又はこれらに相当する学科を修めて卒業した者又は2020年3月31日までに卒業する見込みのある者</p> <p>※ 該当する学科を履修しているかどうか判断に迷う場合は、北海道総務部総務課総括グループまでお問い合わせください。</p> <p>イ 学校教育法に基づく大学を卒業した後、3年以上放射線又は放射性物質、原子力施設等に関する技術上の実務に従事した経験を有する者</p> <p>ウ 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律(昭和32年6月10日法律第167号)第35条第2項に規定する第一種放射線取扱主任者免状を有する者</p> <p>エ 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律(昭和32年6月10日法律第166号)第22条の3第1項に規定する核燃料取扱主任者免状を有する者</p> <p>(3) 日本国籍を有する者</p> <p>(4) 地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当しない者</p> <p>&lt;募集要項&gt; この募集要項や申込書については、次のホームページからダウンロードが可能です。 【URL】<a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/sokatsu/2019genshikougaku.htm">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/sokatsu/2019genshikougaku.htm</a></p>		
参考	(添付資料) 令和元年度(2019年度)北海道職員(技師(原子工学))採用選考募集要項		

報道(取材)に当たってのお願い	「北海道職員(技師(原子工学))の募集」の周知について、積極的な報道にご協力をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	総務部危機対策局原子力安全対策課企画防災グループ(担当者:稲場) TEL ダイヤルイン 011-204-5011		
-------------	---	--	--

# 令和元年度（2019年度）北海道職員（技師（原子工学））採用選考募集要項

北海道では、次により技師（原子工学）を募集します。

## 1 職務内容及び採用予定数等

北海道原子力環境センターに配属され、主として北海道電力株式会社が設置する泊発電所の周辺地域における空間放射線の監視及び環境試料中の放射能の測定に関する業務に従事します。

なお、採用後、人事異動により本庁・（総合）振興局等に配置される場合があります。

- (1) 採用予定箇所 北海道原子力環境センター（岩内郡共和町宮丘261番地1）
- (2) 採用予定数 1名

## 2 受験資格

次に掲げる事項を全て満たす者

- (1) 昭和35年（1960年）4月2日以降に生まれた者
- (2) 次のア～エのうち、いずれかを満たす者

ア 学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。以下同じ。）において、医学、理学、薬学、工学、農学又はこれらに相当する学科を修めて卒業した者又は令和2年（2020年）3月31日までに卒業する見込みのある者

※ 該当する学科を履修しているかどうか判断に迷う場合は、北海道総務部総務課総括グループまでお問い合わせください。

イ 学校教育法に基づく大学を卒業した後、3年以上放射線又は放射性物質、原子力施設等に関する技術上の実務に従事した経験を有する者

ウ 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律（昭和32年6月10日法律第167号）第35条第2項に規定する第一種放射線取扱主任者免状を有する者

エ 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年6月10日法律第166号）第22条の3第1項に規定する核燃料取扱主任者免状を有する者

- (3) 日本国籍を有する者
- (4) 地方公務員法第16条の各号のいずれにも該当しない者

## 3 試験の日程等

### (1) 第1次試験

ア 試験日 9月29日（日）

イ 試験地 札幌市、東京都

ウ 内容

試験種目	内容
職務基礎力試験	基礎的な職務能力についての筆記試験（択一式）
専門試験	原子工学に必要な専門的知識、能力などについての記述式筆記試験 【出題分野】 物理学（素粒子、原子核、放射線とこれに関連する分野を主とする。）、放射線物理学、原子力工学、放射線計測学、放射線管理学、放射化学、放射線影響科学

※ 上記のほかに適性検査を実施します。

なお、適性検査を受けなかった場合、第2次試験は受験できません。

### (2) 第2次試験

ア 試験日 11月中旬（予定）

イ 試験地 札幌市

ウ 内容

試験区分	内容
口述試験	第1次試験合格者に対して、人物試験（個別面接）を行います。

※ 試験日、会場は第1次試験合格通知書でお知らせします。

## 4 合格発表

合否結果は、受験者全員に郵送により通知するほか、(2)の掲示場所で確認することができます。なお、電話による照会には応じておりません。

(1) 合格発表日

・第1次試験合格発表 10月30日(水)

・最終合格発表 11月下旬(予定)

※ 最終合格発表の通知予定日は、第2次試験の際にお知らせします。

※ 通知書が合格発表日から2日経っても到着しない場合は、至急、北海道総務部総務課までお問い合わせください。

(2) 掲示場所

北海道総務部総務課(札幌市中央区北3条西6丁目)

なお、北海道総務部総務課のホームページ上でも、合格者の受験番号を公表します。

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/sum/index.htm>)

5 合格者の採用

(1) 採用は、令和2年(2020年)4月1日以降を予定しています。

ただし、既に学校等を卒業されている者は、令和元年度(2019年度)中に採用となる場合があります。

(2) 採用選考試験申込書等に虚偽の記載がなされたことなどが判明した場合は、合格を取り消す場合があります。

(3) 本選考に合格されても、卒業見込みの者が卒業できない場合や、採用時の健康診断等で就業が難しいと判断された場合には、採用されません。

6 受験手続

(1) 次の書類を令和元年(2019年)8月8日(木)【必着】までに北海道総務部総務課総括グループあて提出してください。

封筒の表に「原子工学採用選考応募書類」と朱書きのうえ、必ず特定記録郵便又は簡易書留により郵送してください。

ア 北海道職員採用選考試験申込書(必要事項を記入したもの。)

イ 受験票(必要事項を記入したもの。申し込みの際は写真を貼らないでください。ただし、第1次試験受験の際は所定欄に写真を貼ってください)

ウ 最終学歴に係る卒業証明書(卒業見込みの者は、卒業見込証明書)

エ 受験票返信用封筒(送付先を明記した、82円切手貼付の長形3号の封筒とすること。裏面は記入しないこと。)

オ 成績証明書(2 受験資格(2)アに該当にする者のみ)

カ 免状の写し(2 受験資格(2)ウ又はエに該当にする者のみ)

(2) 受験票は、9月9日(月)に発送する予定です。受験票が届かないときは、9月19日(木)までに北海道総務部総務課に必ずお問い合わせください。

なお、第1次試験受験の際は、必ず受験票の所定の欄に直近3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。

7 給与等

「北海道職員の給与に関する条例」等に基づき支給します。例示すると次のとおりです。

(1) 初任給(平成31年(2019年)4月1日に採用された職員の初任給)

大学新卒 180,700円

(2) 昇給

通常の場合、年1回昇給します。

(3) 諸手当

期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

※ 初任給は、採用前の学歴や経歴などを考慮のうえ、決定されます。

※ 初任給等は、変更される場合があります。

8 その他

(1) 受験申込後に、本選考を受験しないこととした場合は、その旨ご連絡ください。

(2) 申込書に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用いたしません。

(3) 採用の可否にかかわらず、応募書類は返却いたしません。

【この採用選考についてのお問い合わせ先・応募先】

〒060-8588

北海道札幌市中央区北3条西6丁目

北海道総務部総務課総括グループ Tel.011-204-5017

令和元年度（2019年度）北海道職員（技師（原子工学））採用選考申込書

※人事委記入欄	試験職種	第1次試験地	氏名
	技師（原子工学）	札幌市・東京都	(ふりがな)  (男・女) 生年月日 昭和・平成 年 月 日 令和2年4月1日(現在) ( 歳)
現住所			
電話番号 自宅・携帯 ( )			
連絡先 (帰省先等上記以外に連絡先がある場合は記入してください)			
電話番号 自宅・携帯 ( )			

■ 経歴・職歴（中学校卒業後の経歴等を空白期間が生じないように記入してください。無職の場合は無職と記入）

※いずれかにレを記入  大学卒業（見込）  大学院修了（見込）  有職者（勤務経験者を含む）  その他

注）有職者：①会社員、派遣社員などの職に就いている者 ②会社員、派遣社員などの職で1年間以上の勤務後に退職した者（いずれもアルバイトを除く）

学校名・勤務先名等	所在地	学部・職務内容等	始 期	終 期
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日

■ 留学・インターンシップ・アルバイト歴

学校名・勤務先名等	所在地	学部・職務内容等	始 期	終 期
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日
			年 月 日	年 月 日

注）インターンシップは、学部・職務内容等欄に「インターンシップ」と記載すること。

〈 <input type="checkbox"/> 志望理由 <input type="checkbox"/> 転職理由〉 ※いずれかにレを記入	〈趣味、特技、資格（取得見込みの場合は予定時期）〉
〈長所〉	〈短所〉
〈グループでの活動歴（該当がある場合に最近の活動を記入すること。サークルなどのほか学外の活動も含む）〉	
年 月頃 ～ 年 月頃	
〈勤務地を限定したい特別な事情等があれば記入願います。〉	〈希望事項等が特があれば記入願います。〉

注）北海道職員は、北海道内の各地域等で勤務します。

< A 4 サイズ：片面で印刷すること >

令和元年度（2019年度） 北海道職員（技師（原子工学））採用選考申込書 < A 4 : 片面印刷 >

※人事委記入欄	試験職種	第1次試験地	氏名・生年月日
	技師（原子工学）	札幌市・東京都	<small>（ふりがな）</small> 昭和・平成 年 月 日

■ これまでに、特に力を入れてきたことを記述してください。（研究に関する以外、1つでも可、最近のことから3つまで）

①	年 月頃～ 年 月頃
②	年 月頃～ 年 月頃
③	年 月頃～ 年 月頃

■ 次のいずれかにレを記入し、具体的に記述してください。

有職者（勤務経験者を含む） これまでの職務で成果を得たと思うことを記述。また、その経験を道行政にどのように生かしたいかを記述。（上記①～③の事項も可）

有職者（勤務経験者を含む）以外 上記①～③から一つを選び、力を入れた理由や取組内容、経験を通じて得たことを記述。

時期	年 月頃～ 年 月頃	(表現方法は自由)

■ あなたの研究課題（研究論文・卒業論文・専攻・ゼミ等）について簡潔に記述してください。

研究論文・卒業論文・専攻・ゼミ・他（いずれかに○を付すこと）

■ 大学院への進学理由とそこで学んだことをどのように道行政に生かしたいかを記述してください。（該当する場合のみ）

令和元年度（2019年度）北海道職員技師（原子工学）採用選考試験受験票

職種（漢字）	第1次試験地	氏名	受験番号
技師（原子工学）	札幌市・東京都	(ふりがな) -----	※申込者記載不要

受験の際には、必ず  
写真を貼ってください。  
(試験日前3ヶ月以内の  
もの)  
試験当日に写真が貼ら  
れていない場合は受験で  
きません。

写真裏面に試験区分、  
氏名を記入し、はがれ  
ないよう全面にのりづ  
けをしてください。  
(縦4cm 横3cm)

<注意事項>

- (1) 受験の際には、受験票に必ず写真を貼ってきてください。
- (2) 受験の際には、写真を貼った受験票、鉛筆数本、プラスチック製消しゴム、厚紙、試験会場が高等学校の場合は上履き及び外靴収納袋を必ず持参してください。  
(シャープペンシルの使用が可能です。)
- (3) 時計は、計時機能だけのものに限り、携帯電話を時計として使用することはできません。
- (4) 会場は全面禁煙です。また、自家用車での来場は禁止します。
- (5) 遅刻は原則として認めません。

試験日は 9月29日（日）です。午前9時30分までに着席してください。

試験会場は、

年 月 撮影

私は、地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当しておりません。  
申込時に申告したすべての事項に相違ありません。  
(日付、氏名とも必ず自筆で記入してください。記入のない場合は、原則として受験できません。)

年 月 日 氏名（自筆）